

挿し木を共に学ぶ研修会の開催

～植木の繁殖技術向上を目指して～

海匠農業事務所改良普及課 令和6年3月18日発

3月5日に、海匠地域の植木生産者を対象とし、苗の自家繁殖に必要な挿し木技術の向上および生産者同士での情報交換を目的とした研修会を開催しました。研修には8人の植木生産者が参加しました。

本研修では、前半に農林総合研究センター花植木研究室の研究員を講師とし、挿し木の試験についての講義を行い、後半に挿し木の技術力が高い管内植木生産者の指導の下、挿し木の実習を行いました。実習後には、参加者同士で自身が栽培している樹種に関する質疑や、挿し木を行うための環境づくりに関する情報交換も活発に行われ、「とても参考になった。定期的にこのような研修会を開いてほしい」等の意見が得られました。

農業事務所では、今後も求められている情報を積極的に発信し、地域の植木産業を力強く支える生産者の育成を行っていきます。



挿し木試験の報告を聴く参加者



実際に挿し木を行う参加者